



2014年4月1日

最新型 MINI も、旧型のクラシック Mini も、一台で楽しめる「CLASSIC MINI ボタン」を装備した限定車が登場

- ≫ 昔を懐かしむ時には、クラシック Mini で。
- ≫ 最新型を愉しむ時には、新型 MINI で。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: アラン・ハリス)は、3月25日に発表の新型 MINI に、ボタン操作一つで旧型のクラシック Mini に変身する「Classic Mini ボタン」を装備した限定車を設定し、本日限定で、全国の MINI 正規ディーラーで販売を行なう。

「THE NEW MINI」。7年ぶりのフルモデルチェンジで世界を沸かせているこのマシンは、MINI の原点であるゴーカート・フィーリングを徹底的に追及した、まさしく三代目の正統派 MINI である。新型 4 気筒エンジンが轟かせるのは、サイズ感を超越したスポーティなエキゾーストノート。そして、路面状況をダイレクトにドライバーの全身に伝えるステアリング。1960年代に MINI の名を世界に知らしめたあのドライビング感覚を、現代に完全再現している。ひとたび走らせれば、クラシック Mini を操っているかのようなタイムスリップ感を味わうことが可能である。しかし、この MINI が驚かせるのは走りだけではない。「THE NEW MINI」独自のテクノロジーが、ワンタッチ変形機構。原点回帰にこだわり抜いた「THE NEW MINI」は、その姿までもクラシック Mini へと変えることが可能である。変形はダイナミックにしてシンプル。マルチ・インフォメーション・ディスプレイの「CLASSIC Mini」スイッチをワンタッチするだけで、各パーツが次々と引っくり返り、32秒でクラシック Mini に完全変形。超合金ロボの変形にも戸惑いがちな、変形オンチの方にも安心の変形テクノロジーを採用している。最新のスタイリングで走り抜けるか、クラシックな装いでノスタルジックなドライブを楽しむか。気分に合わせて、リバーシブル・ジャケットを楽しむような気軽さで選べる、一台で二つの MINI。走る、曲がる、変わる。この MINI で退屈とは無縁の毎日が始まる。

一見、非現実的とも思えるこのテクノロジー。ドイツ BMW 社の A.プリルフル設計主任は、「クラシック Mini と共通の設計思想を持つ NEW MINI にとって、変形は困難なことではなかった。」と述べている。「だが、注意点が二つある。一つは、安全な変形のためにドライバーが車外へ排出されてしまうこと。雨天での変形には気をつけてほしい。もう一つは、このリリースの日付だよ。」とも、述べている。最高の MINI の完成に、やんちゃに微笑む A. プリルフルの姿は、初代 Mini 開発チーフ、アレック・イシゴニスと重なって見えている。

以上、MINI からのエイプリル・フールのジョークでした。

同内容は、下記 MINI スペシャルサイトからもご覧いただけます。
http://www.mini.jp/event_campaign/2014_aprilf/